キャラクター名
氷室 藍斗(ひむろ あいと)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー サラマンダー	ワークス	UGN支部長B	カヴァー	学生
オプショナル		年齢	21	性別	男
覚醒	犠牲	衝動	闘争	初期侵食率	32 %
出自	名家の生まれ	経験	古強者	邂逅	きっかけの少女(任意枠)

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	4	0	0			4
感覚	0	1	0			1
精神	2	0	0			2
社会	2	0	0			2

HP	30
行動値	4
(非装備時)	4
戦闘移動	9
全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃	1		ＲＣ			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
氷炎の剣（素）＋地獄の氷炎	白兵	4r+2	6	12+6(=18)		浸食値１００％未満
氷炎の剣（素）＋地獄の氷炎	白兵	4r+2	6	13+9(=22)		浸食値１００％以上

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
思い出の一品	
情報収集チーム	
アクセサリー	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
究極のゼロ	P	N		
茜　ＲＥ	P　執着	N　悔悟		
先代支部長　ＰＵ	P　尊敬	N　疑問		
紅月姫 支倉燎桂	P　懐旧	N　脅威		
PC4/岡田　響(おかだ　ひびき)	P 連帯感	N 猜疑心		
暗月姫 ヘカテ	P　同情	N　脅威		
PC1/大泉鈍兵衛	P　有為	N 不信感		

最大財産P: 6	残り財産P： 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：サラマンダー	2	3	メ					
効果：組み合わせた判定のＣ値－Ｌｖ（Dロイス効果で浸食値＋１）								
炎の刃	1	2	メ	武	対			
効果：攻撃力＋[Lv×２]								
結合粉砕	1	4	メ		対		ピュア	
効果：装甲無視　ダイス＋Ｌｖ								
氷の回廊	1	1	マ	至	身	自		
効果：飛行状態で戦闘移動　移動距離＋[Ｌｖ×２]								
氷炎の剣	5	3	マ	至	身	自		
効果：武器作成（下参照）								
地獄の氷炎	2	2	マ	至	身	自	リミット	
効果：氷炎の剣の攻撃力＋[Ｌｖ×３]								
氷熱の軍団	4	10	イ	視	シ(選)	自	120%	
効果：ラウンド間対象の攻撃力＋[Ｌｖ×４]　他エフェクトと組み合わせ不可　シナリオ１回								
氷の理	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

一人称：俺　二人称：あんた、～～くん/さん等
性格：面倒くさがりやで割と楽観的
口調：～っす系、余程かしこまる必要がある相手以外は基本この口調を崩さない

頭を働かせるよりも体を動かすことの方が得意な脳筋支部長
支部長になってからまだ一年未満の新米
面倒見はいい方でよく部下たちと戦闘訓練（という名の書類仕事サボり）をしている
元々一介の戦闘員だった自分が何故支部長に選ばれたのかが今でも謎に思っている
支部長と呼ばれることに慣れていないため、部下に支部長呼びすることを強制していない
アイシクルソードというコードネームはエージェント（戦闘員）時代の名残
氷柱のような剣と氷を操り戦うことからつけられた
現在の彼の髪色は彼女が好きだった空の色を模している

生まれは剣術の名家―薄氷(うすらい)家の長男
何不自由なく順風満帆な生活を送っていたどこにでもいる少年だった
転機は十一歳、小学六年生の時にクラスに転校してきた少女ー茜と出会ったこと(茜に関しては下に記載)
なんだかんだウマが合い仲良くしていた
覚醒したのはそれから約八ヶ月半後、現在から約九年前、十二歳のクリスマス
日も落ちかけ、そろそろ帰ろうかと思ったところで一度記憶が途切れている
次に見たのは茜が自分を庇いながら戦う姿
当時は何が何だか分からず、ただ起きている戦闘を茫然と眺めていた
その結果、茜は暴走を起こしてしまい最終的には能力で自分自身と周囲を跡形もなく焼き尽くした